

【件名】No.51

- ①気軽に集える広場について
- ②中央商店街で使える商品券について
- ③保育園・幼稚園入所システムについて

【区分】
手紙

【受付日】
令和8年8月3日

【意見・要望の内容】（要約して記載）
①年齢に関係なく誰もが気軽に集える広場や公園を市の中心部に設けてほしい。
②市民がもっと中央商店街に買物に行けるように岩沼市内限定商品券などを配布したらどうか。
③保護者が希望する保育園・幼稚園へ子どもを入所させられるような仕組みにしてほしい。

【一次対応】
担当課に情報共有し、回答(対応)を依頼(複数回答)

【担当課の回答内容】（全文）
①「気軽に集える広場や公園について」【担当:政策部まちづくり政策課】
この度は、気軽に集える広場や公園について御意見をいただき、誠にありがとうございます。
仙台市の勾当台公園や榴岡公園、ロンドンのリージェントパークのように、「年齢に関係なく誰もが気軽に集える(シンボルとしての)広場や公園が市の中心部に」整備されることは、ガーデニングや清掃等のボランティア活動・マルシェ等、市民活動の活性化に加え、シビックプライドの醸成への寄与など、様々な効果が期待できます。
一方で、そのような広場や公園を新たに整備するためには、一定規模の土地が必要になり、現状の市有地では中心部に適地を確保することが難しい状況にあります。
また、民有地を取得する場合には多額の費用を要し、財政面の課題も大きいところです。
いただいた御提案は上述のように大変意義深い提案と受け止めておりますので、財政状況や社会構造の変化など、諸条件が整う機会があれば、その可能性について検討を進めてまいりたいと考えております。
この度は、夢のある提案をいただき、ありがとうございました。引き続き、市政発展に向けた取組に御理解と御協力をお願い申し上げます。

②「中央商店街で使える商品券について」【担当:市民経済部産業振興課】
この度は、中央商店街で使える商品券について御意見をいただき誠にありがとうございます。
おっしゃるとおり、市民の皆さんに中央部へ気軽に買い物に行ってもらったり、いろいろなお店を知ってもらうことは中心市街地の賑わいづくりにも繋がり、必要なことだと思っております。
しかしながら、岩沼市限定商品券の無料配付は多額の費用がかかり、市の財政状況では市単独予算による実施は困難です。今後、国の経済対策として市町村に補助金が交付される際には、御意見もふまえ、商工会と連携して対応を検討してまいりたいと考えておりますので、御理解いただきますようお願いいたします。
本件について御不明な点がございましたら、いつでも担当の産業振興課までお気軽に御相談ください。

③「保育園・幼稚園入所システムについて」【担当:健康福祉部子ども福祉課】
この度は保育所・幼稚園の入園について貴重な御意見をいただき、ありがとうございます。
保育所等を選ぶ際、何を基準に選ぶのかは、自宅から近いところを選ぶ方もいれば職場に近いところや保育所等の特徴など、保護者の方々それぞれに違いがあります。幼稚園は施設との直接契約ですが、保育所や保育園は入所申込みをいただいた施設の中で市が利用調整を行う運用となるため、必ずしも第1希望の施設に御案内できるとは限りませんが、できる限り御希望に沿えるよう心がけております。
今後も「子育てしやすいまち 岩沼」を市民の皆様実感していただけるよう努力してまいりますので、御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。
本件について御不明な点がございましたら、いつでも子ども福祉課保育支援係までお気軽に御相談ください。

【回答の有無】
回答済

【回答日】
令和8年8月21日

【進捗状況】
課題として認識

【担当課】
まちづくり政策課【☎0223-23-0199】
産業振興課【☎0223-23-0573】
子ども福祉課【☎0223-23-0826】